



手軽に「温泉染め」

湯の花をかして独特な色に

キット販売、自宅でもどうぞ

【別府】別府市各地の温泉で染色する「温泉染め」を研究している同市の服飾アーティスト行橋智彦さん（32）が、「おうちで天然染色キット」の販売を始めた。天然染料と明礬温泉の湯の花を使い、自宅で手軽に「温泉染め」が楽しめる。別府の温泉が持つ多様な魅力を届けたいと作った。

別府に移住の行橋さん

柿渋と湯の花、説明書が入ったキット。手順は簡単で、柿渋液に手ぬぐいや靴下などを入れて染め、湯の花を溶かした湯で媒染して乾燥させる。完成後も好きな温泉に浸せば、さらに色合いの変化が楽しめるという。

東京都出身の行橋さんは都内の服飾専門学校を卒業後、舞台衣装などを手掛ける仕事に携わった。2011年の東日本大震災発生後、宮城県石巻市でのボランティア活動を通じて、16年、そんな中で出会った別府に移住。温泉に含まれる成分や水素イオン指数（pH）の違いが、染め物の仕上がり独特な色味の変化をもたらすことに興味

を持った。「別府の多様な泉質を可視化できる」「温泉染め」に可能性を見出し、今年春には同市朝見に工房を構えた。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で誰もが自宅で過ごす時間が増えたことから、手軽なキット作りに着手。行橋さんは「別府の人が地元の良いところを見つめ直す機会にもなる」と考えた。別府にしたい」と話している。（佐藤弘子）



「おうちで天然染色キット」を開発した行橋智彦さん（別府市朝見の工房）

「温泉染め」を自宅で体験できるキット

別府市の服飾アーティスト行橋智彦さん（32）が「おうちで天然染色キット」の販売を始めました。

2020年7月2日付
大分合同新聞 18面

① 「おうちで天然染色キット」はどのようなものですか？

自然染料と明礬温泉の湯の花を使い、自宅で手軽に「温泉染め」が楽しめるキット。柿渋と湯の花、説明書が入っており、柿渋液に手ぬぐいや靴下などを入れて染め、湯の花を溶かした湯で媒染して乾燥させる。

② 東京都出身の行橋さんが別府に工房を構えた理由は何ですか？

温泉に含まれる成分や水素イオン指数（pH）の違いが、染め物の仕上がり独特な色味の変化をもたらすことに興味を持ち、「別府の多様な泉質を可視化できる」と「温泉染め」に可能性を見出したから。

③ キット販売を思い立ったのはなぜでしょう？

新型コロナウイルス感染拡大の影響で誰もが自宅で過ごす時間が増えたことから、手軽なキット作りに着手した。「別府の人が地元の良いところを見つめ直す機会にもなる」と考えた。